

1 コンベンションホールイメージ

追加資料
文化観光部

“ 国際会議等に対応するグレードを備えつつ、幅広い用途に利用できる自由度の高い空間 ”

- ・ 床：歩行感が良く、汚れが目立たない連続感のある模様があるタイルカーペットを採用。
キャリーケースや車椅子使用者に配慮した円滑に移動しやすい毛足を検討し下記仕様を採用。
- ・ 壁：落ち着いたあるアースカラーの色調を選択、木ルーバーとの調和を図る。県産材の木材を使用した木ルーバーを設置。温かみのあるイメージを付加。
- ・ 天井：白色をベースとした主張しない、吸音性能を持った天井。

天井：岩綿吸音板



壁：0～5.7mまで
ビニルクロス（表面硬化仕様）
5.7m～10.0mまで
ガラスクロス吸音ボード
木製ルーバー



床：タイルカーペット
防振浮き床形式



2 出島メッセ長崎の開業後1年間（令和3年11月～令和4年10月）の誘致状況について

1年間の利用者数（目標）と達成状況（令和2年11月27日時点）

種別	利用者数 （目標）	利用者数（目標）に対する達成度		今後の対応
		利用想定人数	達成率	
学会	50,800人	約31,000人	61%	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 1,000人以上の規模が大きな学会については、令和4年秋に開催される案件をターゲットに、学会事務局や長崎大学医学部を中心に営業を強化する。 ➤ 500人未満の小規模学会については、九州地方会や分野別研究会などをターゲットに、地方会事務局や大学への営業を強化する。
一般会議	155,500人	約36,000人	23%	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 訪問営業済の260件の県内団体・事業者の中から、令和4年1月以降に全国大会、九州大会等を開催する確率の高い団体をターゲットに再営業を行う。 ➤ DMを送付した国家・民間試験実施団体630件から開催可能性がある団体を中心に営業を強化する。 ➤ 令和3年11月から受付を開始した企業の会議やセミナーなど小規模な会議については、直前の申し込みとなるため、開業後も引き続き主催者への営業を継続する。
イベント ・展示	404,000人	約254,000人	63%	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現在調整を行っている案件について、主催者と協議を重ね、開催につなげる。 ➤ イベント企画については、開催1年前から会場等の検討を行うので、令和4年1月以降の案件について、地元メディア各社及び福岡のイバンターを中心に営業を強化する。
計	610,300人	約321,000人	53%	

※ 利用想定人数については、決定・内定及び日程調整中の案件について、主催者の参加見込人数から算出したもの。

⇒ これらの対応を実施することで、年間775件61万人の目標値を達成する。